

平成24年9月定例府議会(後半)一般質問(概要)

平成24年12月25日

[岩木 均 議員](#)



「世界都市・大阪づくり“グリーン・パワー”」について

大阪ミュージアム構想の取組状況等

〈岩木議員〉

「世界都市・大阪づくり“グリーン・パワー”」について質問します。大阪府内には、歴史的なまちなみや豊かなみどり・自然など、魅力的な地域資源がたくさんあり、このような大阪のイメージ・取組み・メッセージの発信は極めて重要です。そこで、現在の大阪ミュージアム構想のこれまでの取組状況と今後の取組みについてお尋ねします。

〈府民文化部長〉

大阪ミュージアム構想は、まち全体を「ミュージアム」に見立てて内外に発信し、大阪の魅力を知っていただくものであり、現在、自然・歴史的なまちなみやお祭りなど1,229点が登録されています。また、同構想の一環として、アーティストの創作活動を支援する「おおさかカンヴァス推進事業」を毎年度実施しています。さらに「OSAKA LOVERS CMコンテスト」の実施やスマートフォンを使った「大阪ミュージアムモバイルガイドシステム」の開発・

運用を行うなど大阪の魅力発信に努めています。今後とも、地域が主体となったまちの魅力向上や景観形成を府民とともに推進し、地域への愛着・誇りの醸成やホスピタリティの向上を図るなど都市魅力創造のトータルプロデュースに努めてまいりたいと考えています。

“みどりの風を感じる大都市・大阪”の取組状況等

〈岩木議員〉

都市としての風格・世界都市としての魅力をダイナミックに示し、人々に快適な環境を提供するとともに企業を引きつけ、投資を呼び込むための仕掛けとなるように“グリーン・パワー”を活用していくべきです。また、2050年を目指して大阪の都市構造を大胆に転換していく「グランドデザイン・大阪」の方向性が示されて動き出しています。みどりへの投資“グリーン・パワー”の活用は、各国とも共通の戦略になってきています。「みどりの風を感じる大都市・大阪」の取組状況と今後の取組みについてお尋ねします。

〈環境農林水産部長〉

今後は、「グランドデザイン・大阪」の方向とも十分整合を図り、さらなる取組みを進めてまいります。具体的取組状況として、大阪湾から周辺山系に至るみどりの軸線を形成する「みどりの風促進区域」は12路線・約200kmを指定し、現在、道路と沿線民有地の一体的緑化などを進めています。「小学校の校庭の芝生化」は、合計で180校を超え、目標90%を超えるところまで到達しています。ネーミングライツ方式による民間主導のみどりづくりとして、7月にJR新大阪駅で「ウエルカムガーデン新大阪」を開設しました。今後の取組みとしては、「みどりの風促進区域」については参加地域・協力企業の拡大に、校庭の芝生化については「活かす」ことにも力を注ぎ、子供の健やかな育ちや学校の安全など地域力の再生により活用していただけるよう技術面のサポートなどに力を入れてまいります。今後とも民間や地域と力を合わせ、みどりへの投資、“グリーン・パワー”の活用を通じ、「みどりの風を感じる大都市・大阪」の実現に向けて全力で取り組んでまいります。

御堂筋に係る取組み

〈岩木議員〉

御堂筋についてお聞きします。街路樹や側道などを備えた幅の広い並木道のことを“ブルバール”と呼びます。ブルバール御堂筋を造り、毎月1回、日曜日をブルバール御堂筋の日として、家族や恋人、老夫婦などが歩きながらオープンカフェやベンチでみどりを楽しみ集うイメージはいかがでしょうかご提案します。その取組みは定期的に継続していくことが重要です。企画段階

から民間と一緒にあって、みどり豊かなイチョウ並木のもと、アート、音楽、料理、賑わいを楽しめる定期的で斬新な催しをするべきです。

〈松井知事〉

御堂筋は、パリのシャンゼリゼ通りにも匹敵する世界に誇れる大阪都心部の顔であり、みどりがあふれ、人々が集い、憩い、賑わう魅力的な空間にしていきたいと考えています。そのため、御堂筋の全面みどり化に向けた緩速車線の歩行者空間化や通りに面した商業施設の導入、「御堂筋フェスティバルモール化」などにより、オープンカフェやベンチでみどりを満喫できる御堂筋を実現していきます。今後ともランドデザイン・大阪推進会議や大阪府市都市魅力戦略推進会議において、府・市・民間が一体となって国内外から人々が訪れ、定住魅力あふれる大都市・大阪とする取り組みを進めてまいります。



大阪城並びに周辺エリアに係る取組み

〈岩木議員〉

歴史公園である大阪城公園は、周辺などトータルで考えるべきです。大阪の農産物には、天王寺蕪、吹田のクワイ、泉州の水茄子などのなにわの伝統野菜や果実があり、大阪城をはじめ、オリジナルの食べもの・文化など先人が残してくれたポテンシャルを世界の人々に発信すれば大きな魅力となります。そのため、大阪城エリアの周辺は、“キャッスル・グリーン・パワー・スポット”として、コナモンをはじめ大阪オリジナルのなにわの食文化・伝統野菜などの農産物などを前面に出して企業から投資を促し、活性化させていくべきです。大阪城を中心に、難波宮跡公園から森之宮などにかけての周辺エリアに、世界か

ら投資してもらえるよう、なにわの伝統野菜・大阪食文化・“グリーン・パワー”を活かして取り組むことはいかがでしょうか。



〈松井知事〉

大阪城・周辺エリアについては、最大のみどりを有する大阪城公園や周辺部に多く集積する歴史・文化資源等のポテンシャルを活かし、回遊性の向上も図りながら、賑わい創出することとしています。今後、大阪城公園では、規制緩和等により民間への開放を進め、大阪のオリジナルの産品や観光資源をアピールし、難波宮や森之宮地区等も含め、民間からの投資を呼び込めるような魅力のある都市空間の創出に府市連携のもと、取組みを進めてまいります。

〈岩木議員〉

世界都市・大阪づくりのためには、ブルーバール御堂筋と大阪城の両方とも大変重要です。リンゴを実らすため、リンゴのなる土はすぐに耕すべきです。私もリンゴのなる木の土、“グリーン・パワー”となっていく土を耕しますので、知事も一緒にお願いします。

〈松井知事〉

一緒にやらせていただきます。「将来ビジョン・大阪」において「みどりの風を感じる大都市・大阪」を打ち出し、定住魅力あふれる都市空間の創造を目指す「グランドデザイン・大阪」を府市一体となって策定し、具体化に向けて取り組んでまいります。